

お年寄りが「ボッチャ」を体験 広尾

2023/10/09 7:00



【広尾】独り暮らしのお年寄りが交流する「ふれあい交流会」が1日、町児童福祉会館で開かれた。パラリンピックの正式種目「ボッチャ」を楽しんだ。

町社会福祉協議会（軍司勝裕会長）主催。広尾高校の生徒5人がボランティアで協力した。

ボッチャは重度の障害者や高齢者も楽しめる競技。赤と青の玉を6個ずつ持つ2チームに分かれ、標的となる白い玉に投げて、いかに近づけるかを競う。

この日は31人が参加した。最初は転がり具合をうまく把握できなかった参加者だったが、ゲームを重ねるごとに慣れていった。白い玉に触れるほど近づくと、チーム全員で飛び跳ねて喜んでいった。

ボッチャは初めてという石村ヒサイさん（92）は「イメージした通りに力を入れなくてはならないので頭の体操になる。何より楽しい」と笑顔だった。

（石原秀樹通信員）